



ミドリガメ、規制される！？

捨てられたペットのミドリガメ（外来種ミシシippアカミミガメ）、いまや日本の池や川でもっとも多く見られるカメになりました。このため、各地でアカミミガメによる生態系や農業への被害が心配されています。最近、環境省ではアカミミガメの輸入や流通等の規制を検討しようとしています。これはアカミミガメ問題を解決する大きな転換点になるかもしれません。本シンポジウムでは、アカミミガメの現状と問題、そして問題解決に向けた規制のあり方を考えます。

プログラム

【第1部】 市民参加型調査「日本のカメさがし！」 結果報告 13:00

- (1) 「日本のカメさがし！」 から見えてくる、アカミミガメ問題
(矢部隆 愛知学泉大学教授・NACS-J自然しらべ2013 学術協力)
- (2) 提言「カメが生息する自然と生物多様性を守る」
(大野正人 日本自然保護協会 教育普及部長)



【第2部】 アカミミガメに対する環境省の取り組み 14:00

- (1) アカミミガメの法規制に向けた取り組み
～侵略的外来種リスト（仮称）と外来種被害防止行動計画（仮称）の紹介～
(関根達郎 環境省 野生生物課 外来生物対策室長)
- (2) ペットの終生飼養を徹底する ～改正動物愛護管理法の紹介～
(田邊仁 環境省 総務課 動物愛護管理室長)

【第3部】 話題提供 14:50

- (1) 徳島県におけるアカミミガメの農業被害と駆除対策
(沢田英司 徳島県立農林水産総合技術支援センター 農業革新支援専門員)
- (2) アカミミガメ飼育販売者の視点から
(川口晃司 爬虫両生類展示販売会「ぶりくら」 事務局長)
- (3) 特定外来生物指定の効果と課題
(中井克樹 滋賀県立琵琶湖博物館 主任学芸員)

【第4部】 パネルディスカッション「アカミミガメの規制と管理のあり方を考える」 15:45

コーディネーター：中井克樹
パネリスト：上記の講演者 & 片岡友美（認定NPO法人 生態工房）



▶お申し込み

Webよりお申し込みください。

どうするミドリガメ

検索



緊急シンポジウム
「どうする!? ミドリガメ
～ペットと外来生物の規制のあり方を考える～」
<http://www.eco-works.gr.jp/midorigame.html>

メール、電話、Faxでも受け付けます。

参加者全員の氏名、所属、代表者の連絡先をお知らせください。

= お申し込み・問い合わせ =

認定NPO法人 生態工房	公益財団法人 日本自然保護協会
Tel・Fax：0422-27-5634	Tel：03-3553-4105
E-mail：eco@eco-works.gr.jp	Fax：03-3553-0139
東京都武蔵野市吉祥寺本町4-9-22-101	東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F



本シンポジウムは積水ハウスマッチングプログラムの会より助成を受けています。